

関係者各位

日付 平成 30 年 9 月 25 日

株式交換によるEPSホールディングス株式会社の100%子会社化のお知らせ

1. 本株式交換の目的

表題の件、当社（旧オーライソフトウェア 東京都文京区）は、平成 13 年に中国 IT 技術者を専門的に活用する IT 受託開発を目的に、旧イーピーエス株式会社（現 EPS ホールディングス）、キーウェアソリューションズ株式会社、旧株式会社サン・ジャパン（現株式会社カイカ）の3社によるジョイントベンチャーにて設立され、EPS のグループ会社として発足しました。更に平成 19 年には旧イーピーエス株式会社（現 EPS ホールディングス）を中心に株主再編を行い、旧イーピーエス株式会社（現 EPS ホールディングス）の 90% の子会社となりましたが、当社グループの経営資源をより有効に選択分野に集中する為、平成 23 年に現代表取締役による MBO（Management Buyout）を通じて EPS グループから独立しました。平成 29 年末に方正株式会社にシステム開発事業を事業譲渡した後、医薬 IT サービス事業と ICT サービス事業に経営資源を特化して展開しております。

EPS グループ（東証 1 部 4282 東京都新宿区）は、平成 3 年の創設以来、医薬品開発にかかわる業務を中心として一貫して健康産業の発展に貢献すべく努力し、発展してまいりました。以来、着実に事業領域を拡大し、今や医薬品開発をはじめ、健康産業に関わる多彩なサポートを網羅する企業グループへと成長しています。事業の多様化やグローバル展開を進めるなかで、企業規模も年々拡大してまいりました。そうした過程を踏まえ、マネジメントを更に強化し、次なる発展を遂げるために、EPS グループは平成 27 年 1 月 1 日からホールディングス体制に移行しました。現在、EPS グループは、医薬品や医療機器の開発を取り巻く経営環境が変化する中で、「価値あるソリューションの創出を通じて、健康産業の発展に貢献します」を基本理念とする経営理念を定め、国内 3 事業（CRO 事業、SMO 事業及び CSO 事業）、並びに海外 2 事業（Global Research 事業及び益新事業（※））を展開しております。

本株式交換により、平成 30 年 11 月 1 日より当社は、EPS ホールディングスの 100% のグループ会社化することにより、EPS グループの医薬品開発・市販後等に関わる次のような既存サービスと当社の IT 技術を利用した新たなサービスの創出等相乗効果が期待されます。

1. 当社が有する医薬 IT ソリューション「e-Catch」を主要医療機関向けの臨床研究用ビッグデータ型 EDC インフラとして浸透させることによる当社グループの臨床研究ビジネスの拡大

2. PMS 向けに開発中の「e-Catch」の活用による当社グループの PMS (※) ビジネスの拡大
3. 当社の IT/ICT 技術を駆使して EPS グループの PV (※) 等のサービスの効率化による競争力向上
4. 当社の IT ソリューションの活用による EPS グループのデータベース研究ビジネスの拡大
また、当社の技術力を活用することにより EPS グループの新サービスの開発力強化と IT インフラ整備の推進も期待されます。

(※) 益新事業は、中国において医薬品や医療機器の研究開発、製造、販売を中心とするプロダクツ事業と、CRO を中心とする専門サービス事業を展開中です。貿易事業や投資事業なども含め、日本と中国および東南アジアをつなぐヘルスケア産業の専門商社を目指しています。

(※) PMS とは、製造販売後調査 (Post Marketing Surveillance) の略語です。

(※) PV とは、安全性情報対応業務 (Pharmacovigilance) の略語です。

問い合わせ先 往來技術株式会社

管理部 堀内

電話番号 03-5805-2941